

新京成線の「車両デザイン」が新しくなります！ 8月29日(金)、運行開始 当社コーポレートカラーを基調としたデザイン

新京成電鉄(本社:鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長:笠井孝悦)では、今年6月から使用しているシンボルマークに合わせ、当社コーポレートカラーの「ジェントルピンク」を基調にした新しい車両デザインが決定しました。8月29日(金)に1編成が運行開始*となり、順次展開、4年間で当社が所有する全車両に展開する計画です。

当社における新しい車両デザインの運行は、平成17年に新型車両を導入して以来、9年ぶりです。これまで車両デザインは形式により異なっていましたが、今回の新しい車両デザインの導入により、全形式を同じデザインに統一します。

この計画では、電車をご利用のお客さまが必ず目にする車両デザインを当社コーポレートカラー基調にすることで、さらなる当社ブランドイメージ戦略の推進を図ります。お客さまや沿線にお住まいの方々などに、より一層当社に親しみを持っていただく他、さらなる沿線価値向上を目指していきます。



重日本車両

完成予想図

※今回の新しい車両デザインは、既存の車体デザインを変更するものです。(新型車両ではありません。)



【「新しい車両デザイン」の概要】

- ◆運行開始日 8月29日（金）
- ◆車 両 当社が所有する全 26 編成（162 両） ※7月14日現在
8000 形 4 編成、8800 形 16 編成、8900 形 3 編成、N800 形 3 編成
※8月29日（金）から運行開始する車両は、8800 形の 1 編成のみ

【ご参考】

◆現行の車両・8800 形



◆コーポレートカラー



gentle pink (ジェントルピンク)

プロセスカラー

M80

特色カラー

DIC: 111

「ジェントルピンク」は、シンボルマークの形や印象に合う親しみやすくやさしく温かいイメージのものです。